ソーシャルグディアのか

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

チュニジア、エジプトなど 反政府運動で役割を発揮

政権が国民に倒されるという 中東諸国で

長年君臨してきた が、ITを利用して「人のつ はさまざまであるし、使って 体行政のオープン化など目的 いるツールもさまざまである

地域活性化の起爆剤に 中東革命で世界が注目。

来事では、

フェ

スプック」や「ツ 態が相次いでい

ッター」などの

8。この一連の出

る。ツイッターを使う地方自 を積極的に活用し、市政情報 や観光情報などを発信してい か載らないローカルな情報が 地元メディア以外にはなかな 治体は100を超えており、 はツイッターやフ エイスプックなど

を行い、「あみっぴい」と名付 れている。地方の首長や議員 国へ拡散していくという、自 治体広報の新たな潮流が生ま リアルタイムに可視化され全

ルタイムで共有し、世界の関 の人々を動員し、情報をリア のメディアのあり方である。

いく新しいインター

ーネット上

人と人のつながりをベー ノーシャルメディア」が力

心や支援を集めることで政権 中東の反政府運動では、大量 スに情報が共有・拡散されて イアとは、個人が情報を発信 を発揮した。ソーシャルメデ

通の人々が力を結集し、強 の圧力に一役買った。こく

界の注目が集まっている。 な政府を打倒したことに

ティブ・シティ 新コンテンツ産業の創出』(NT十出版)など。 eb2.0時代のまちおこし実践ガイド』(アスキー)、『クリエイ 学院総合政策研究科修士課程修了。共著に「地域のZの最前線 W

*しょうじ・まさひこ 1976年、東京都生まれ。中央大学大

としている点では共通してい ながり」を創出し強化するこ とで地域を活性化していこう ル・団体活動の活性化、自治 に起こっている。まちづく にパソコンの講習やサポート 生が地元の商店主など高齢者 り、商店街の活性化、サーク 各地でそうした取り組みは既 ろうか。じつは、日本国内の 活用することはできないだ としてソーシャルメディアを いまでも、一社会を変える力 100を超える自治体が活用 千葉市では、千葉大学の学 中東ほどの事態にはならな を次々と企画することで、新 級グルメのプロジェクトなど イベントや講習会、観光やB 々が日々の出来事を情報共有 ツイッター上で仲間を募り 域を再生しようという若者が 豊かに行われるようになって コミュニケーションがさらに することで、日常的な対面の た【写真】。世代を超えて人 常的な交流を行うようになっ いる。秋田県横手市では、地 シャルメディアで日 る。長野県小諸市 を生み出してい しい人のつながり

> 治の活性化も期待される。 流も活発化しており、地方政 による情報発信や住民との交

失われると、地域社会は、課 み、「無縁社会」化が懸念さ 暮らし世帯の増加などが進 化や人口減少、過疎化、一人 れている。人々のつながりが いま、日本社会は少子高齢 "人のつながり" を創出

「人のつなが

題を自ら解決していく力や、 とはならないが、ソーシャル は複雑であり、単独で特効薬 はないかと懸念される。問題 気を失っていってしまうので 新たなことに挑戦していく活

公明新闻 2011,03,09

昌彦

どうだろうか。 と活性化に取り組んでみては がある。そこから地域の再生 り」を生み出し、強化する力 メディアには、

干葉市ではコミュニケーションサイト「あみっぴぃ」 で世代を超えた交流が生まれている (筆者提供)